



▲昨年の大会の一コマ。正面の選手はオーストラリア・ハーストビル市(姉妹都市)からの招待選手

走快！第22回みやぎ蔵王高原マラソン大会
9月14日(日)スタート！

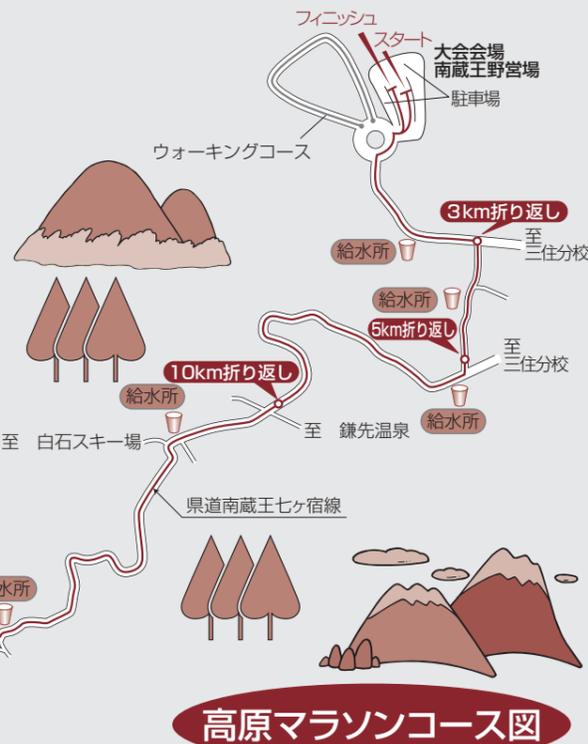
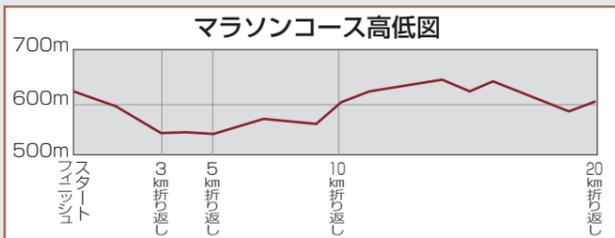
昭和62年9月6日に第1回大会が開催され、今年で22回目を迎えるみやぎ蔵王高原マラソン大会。みやぎ蔵王の高原を舞台に繰り広げられる大会は、市民の皆さまをはじめ、多くのランナーに愛される、本市の秋の一大イベントとして定着しました。本年も盛大に開催しますので、皆さん、ぜひご参加ください。

参加申し込み受け付け中！

- 開催日 9月14日(日)※雨天決行
- 場所 南蔵王野営場
- 種目および各種目の参加対象者
- ①3km：小学生男女(4年生以下の部、5・6年生の部)、親子ペア(小学生とその保護者)、中学生女子
- ②5km：中学生男子、高校生男子、一般男女(女子は高校生以上の方)
- ③10km：一般男女(高校生以上の方)
- ④20km：一般男女(高校生以上の方)
- ⑤ウォーキング(5km)：50歳以上の方
- ⑥ジョギング(3km)：小学生以上の方(男女制限なし)
- 参加料 小中学生1,000円、高校生1,250円、一般および親子ペア2,500円、ウォーキング1,500円、ジョギング2,000円
- 申込締め切り日 8月8日(金)
- 大会公式ホームページURL <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/con-edu/kougen>
- 申し込み・問い合わせ先 同大会事務局(中央公民館内社会教育課スポーツ振興係) ☎22-1343・26-2453 ☎24-5377
- Eメールアドレス con-edu@city.shiroishi.miyagi.jp

22回大会も good! がいっぱい！

- ◎小学生の皆さんに入賞のチャンス！4年生以下と5・6年生の部に分かれました。
- ◎参加者全員にミズノ製大会記念Tシャツ、スポーツドリンク、牛乳、アイスクリーム、温泉入浴券をプレゼント！
- ◎ハズレくじなし！お楽しみ抽選券プレゼント(大抽選会開催)。
- ◎参加者全員に完走(歩)証を授与。
- ◎入賞者(一般1位～6位、小・中学生1位～10位)に賞状と副賞を授与。



社会教育通信

公共施設の指定管理者制度に基づき、各地区の公民館運営をその地域のまちづくり協議会などへ委託してから3年が過ぎました。各地区では、その地域の特色を生かした、住民の皆さん自らが中心となる新たな公民館活動を展開しています。そこで社会教育通信では、各地区の公民館活動の「今」をご紹介します。今回は福岡公民館です。

福岡公民館 ☎・☎25-2249

活動の目標

「地域のふれあいと生涯学習を」福岡

地域の皆さんが気軽に公民館を利用し、また、気軽に参加できる生涯学習の機会提供を目指しています。

体制づくり

福岡公民館は、自治会や民生委員会、小中学校、体育指導委員など、地域に関係する各種団体の代表者で組織する「福岡地区民の会」により運営されています。また、地域住民の皆さんの活力と、創意工夫による公民館活動を実践するため、「教育・文化部」、「スポーツ振興部」、「地

域福祉部」の3つの専門部会を設け、そこで検討した企画などを地区民の会で協議し実行しています。今後も、地域の特性や今まではぐくんできた独自の文化、そして皆さまの自主的な実践活動を通して、より積極的に活動に取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。

特色ある公民館活動および生涯学習の推進

●放課後子ども教室(愛称:なかよしひろば)スタート



▲上手に似顔絵を描けたかな？

昨年より小学校や公民館を会場に、放課後子ども教室を開催しています。子どもたちが「なかよしひろば」と名付けたこの教室で、1年生の男女18名が、

放課後の楽しい2時間を元気いっぱい過ごしています。子どもたちと一緒に遊ぶ18名の活動スタッフは地域内から募集し、各回6名編成で週1回、年間40回開催しています。この教室を通して学校や家庭、地域社会が一体となり、子どもたちを明るく素直に育てていきたいです。

●地区民体育大会



▲優勝目指して頑張れ！

毎年8月に行う体育大会では、公民館長杯を目指して各チームが熱戦を繰り広げます。昨年度の結果は、八宮自治会チームが団結力を発揮し3連覇を達成しました。この大会は、福岡地区民の会スポーツ振興部(各地区体育推進委員・体育指導委員)の皆さんが中心となり、企画から運営まで行っています。参加者の運動不足解消にもつながることを期待しています。

●公民館まつり

10月に実施する公民館まつりでは、展示や芸能発表、ゲートボール大会などを行っています。芸能大会では、公民館で活動する8団体の皆さんが、三味線やよさこい踊り、民謡、ケーナ、歌謡、フラダンスなどの発表を行

います。また、福岡中学校の子どもたちも素晴らしい合唱を地域の皆さんに披露。ヘルスメイトの皆さんが作る豚汁は好評で、用意された500食はすべて完食となります。このほかにも金魚すくいやヨーヨー釣りをを行い、売上金は歳末助け合い募金に寄付しました。

●ふれあい広場

今年も地元の老人クラブと更生保護女性会福岡支部の協力を得て、6月に子どもたちにササ巻き作りを伝授してもらいました。当日は、ニュースポーツや竹馬なども行い、終了後、ふっくらと出来上がったササ巻きを子どもたちはおいしそうに食べていました。活動を通して、子どもたちに地域とのつながりを深めてほしいです。

●さわやか学級



▲そば打ち体験教室の様子

自らの老後を健康で実り豊かなものにしていくため、高齢者のための講座「さわやか学級」を6月から翌年1月まで、計5回開催しています。「松尾芭蕉の世界」や「わが家の防災・減災」、「笑い学講座」など、さまざまなテーマについて学んでいます。講師は分かりやすく話してくださり、参加者は楽しく勉強しています。このほかにも、そば打ち教室や移動研修のさくらんぼ狩りなども行い、和気あいあいと交流する場になっています。

●婦人学級

教養と親ほくを深め、心と体をリフレッシュしようと開催しているこの「婦人学級」。フラワーアレンジメントや陶芸、移動研修、健康料理教室、押し花、軽スポーツなど、5月から翌年2月まで、計10回開催する予定です。今後も新鮮な企画で開催していきますので、皆さまのご意見をぜひお寄せください。